

報道関係者各位

2005年9月7日

サイレックス・テクノロジー株式会社

サイレックス・テクノロジー 国内初の次世代無線通信技術「UWB」を利用した mini-PCI モジュールを開発

～PC、周辺機器、および家電に高速ワイヤレスソリューションを提供～

サイレックス・テクノロジー株式会社(本社:大阪府東大阪市、社長:河野剛士)は、7日、国内初のUWB(Ultra Wide Band = ウルトラ・ワイド・バンド)無線技術を利用し、miniPCI Type III規格に準拠したUWBモジュールを開発しました。(2005年9月7日現在 当社調べ)

UWBは、3.1G～10.6GHzの超広帯域を利用し高速で大容量データ転送を、低消費電力で実現する新しい近距離無線通信技術で、パーソナルエリアネットワーク(PAN: Personal Area Network)における次世代無線規格として、高い期待を集めています。

本モジュールに採用したUWBの方式はインパルスを拡散符号によって利用帯域全体に拡散させて通信するDS(直接拡散)方式で、フリースケール・セミコンダクタ社(米国)のUWBチップセットXS110を採用しています。本モジュールを、PCや周辺機器、および家電などに組込むことでUWB対応製品の開発を可能にします。本UWBモジュールは2005年9月8日に東京・目黒で開催予定の「Freescall Technology Forum Japan 2005」へ参考出展予定です。

サイレックス・テクノロジーは米国現地法人であるサイレックス・テクノロジーアメリカにUWBの研究タスクフォースを設置し調査・技術研究を進めてきました。日本国内でも2005年8月30日には、本社開発拠点を含む複数箇所でのUWB実験局の認可を受け、国内においても技術開発を加速させています。このグローバル体制のもとにUWBを利用した製品開発を更に推進し、UWB無線の商用利用が既に可能な米国市場を筆頭に、今後世界市場を視野に重要な戦略製品として、そのマーケティング活動を進めていく予定です。

サイレックス・テクノロジーは様々なデバイスネットワーク技術のハード・ソフトウェア開発力と実装ノウハウを生かしプリントサーバ・USBデバイスサーバをはじめとする多くのネットワーク製品を市場に投入してきました。無線ネットワークの分野でも、既存製品ラインナップに加え、新たに2005年7月にはIEEE802.11g/b対応のUSB無線デバイスサーバの開発を発表するなど、積極的な製品戦略を推進しています。

UWB (ウルトラ・ワイド・バンド/Ultra Wide Band)とは

UWBは従来の802.11x系無線LANのパフォーマンスをはるかに凌駕する、大容量のコンテンツデータの高速伝送に適した次世代の近距離無線通信技術です。その広帯域を利用した無線伝送方式により、パソコン、デジタル家電、携帯音楽プレーヤー等のモバイル機器間の、近距離・高速データ無線転送を実現します。例えば、インターネットからダウンロード

した映画や音楽などのコンテンツを、プレーヤーにストレスなく高速ファイル転送したり、デジタルビデオカメラで撮影した映像をプロジェクターにストリーミング投影しながら、ケーブル接続することなくハードディスクレコーダーに録画する、といったことが可能になります。

UWB は本来、米国で軍事用技術として研究が進められてきた技術ですが、米国連邦通信委員会 (FCC) が 2002 年 2 月に 3.1GHz から 10.6GHz の周波数帯域における送信電力-41.3dBm/MHz の範囲での民生利用を許可して以来、日本及び世界各国で、法整備を含めた技術採用にむけた動きが現在急速に進められています。

サイレックス・テクノロジーについて < ホームページ <http://www.silex.jp/japan/index.php> >

サイレックス・テクノロジー株式会社は、プリントサーバや USB デバイスサーバなどネットワーキングテクノロジーを核としたソリューション事業を展開する研究開発型企業です。卓越した独自のネットワークソフトウェアと組み込み技術により、日本で初めて LAN 対応プリントサーバを製品化し、過去 10 年間にわたり国内プリントサーバ市場で No.1 の実績を誇っています。さらに近年、バイオメトリクス認証にも事業領域を広め、独自の指紋認証製品を開発・販売し、国内業界でトップクラスの出荷実績を有しています。設計から製造まで国内一貫生産の体制を確立、海外ではドイツ、中国、アメリカに販売・開発拠点をもち、当社の技術、品質、サービスは国内外で高い評価を得ています。当社は JASDAQ に上場しています。

本プレスリリースは、情報通信記者会及び大阪証券記者クラブへ配布しています。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 PR 担当窓口

マーケティングコミュニケーション室 (担当: 馬場、八木) Tel.03-3455-2133 Fax.03-3455-5172

■ サイレックス・テクノロジー株式会社 IR 担当窓口

東京業務室 (担当: 鈴木、菊地) Tel.03-3455-2133 Fax.03-3455-5172

■ サイレックス・テクノロジー広報事務局

株式会社アイ・アール ジャパン内 PR 部 (担当: 中尾、中島) Tel.03-3796-1135 Fax.03-3796-1553